

SUNSET FESTA in KOJIMA

出演者プロフィール

2011.9.23(金・祝)

くらしき作陽大学

くらしき作陽大学の卒業生で結成された4人組。メンバーは普段、倉敷を中心に個々で活動しており、今回ベースを軸に集まつたスペシャルカルテット。クラシックからポピュラー、Jazzまで様々なジャンルに精通し、各所イベントにもゲスト参加。また、それぞれソロとしても活躍中。

まちだ こうぞう



1977年4月27日生まれ AB型
ポップスを基調にロック、フォーク等の様々なジャンルを取り入れ「自由なスタイル」「見る人を笑顔にする音楽」を目指している。演奏形態も様々で、歌とギターのソロから、フルバンド、色々な楽器とのコラボも行っている。
01年2月より地元岡山のライブハウスにて活動開始。03年2月より県外ライブハウスでも活動開始。以後はCDの製作をしつつ、イベントのイメージソングや企業の販売応援ソング等も(畠山製菓の「みんな大好き!タケヤマ!」)手がける活動も行っている。歌う場所も様々で、レストランのパーティー、ホテルの宴会、飲食店などでも要望に合わせて歌っている。

稗田アコースティックバンド



児島を拠点に演奏活動を行っている地元のアマチュアバンド。結成10年を迎える。当初は、フォークソングを中心で演奏していたが、近年はいろいろなジャンル、年代の曲を演奏している。昨年より若手の女性ボーカルを加え、更に演奏の幅を広げている。

児島ライトミュージックオーケストラ



我々、児島ライトミュージックオーケストラ(以後通称 KLMO)は、児島地区で育った音楽好きな大人たちが中心となり音楽活動を行っております。現在、所属メンバーは15名で楽器をはじめて1年生や学生の頃プラスバンドで楽器の演奏経験があり、社会人となり再び楽器をはじめたメンバー、また、楽器演奏が20年、30年、40年のベテランメンバーなど幅広いメンバーが集まっています。

ファンクション・キュー



2005年5月より ファンクション・キューの前進となるdheekFILE(チーキーファイル)としてCDリリースと共に活動を開始。その後、数々のオリジナル曲を出し、ライブやイベント活動などを精力的にこなしていった。音楽ジャンルはポップスで、明るいキャッチーなものからファンクなものまで色々とこなしている。某ファッショニブルのPRソングや、FM放送などに曲を提供した経験もある。2009年より一旦バンド活動を休止。その後、2011年よりファンクション・キューと名を改め、新メンバーにはDrumsのYOUを迎え活動を再開。より一層、オシャレで大人のポップスを目指している。

※2日とも中止の場合 9.25(日)

16:40~ くらしき作陽大学

17:20~ 児島瑜伽太鼓

16:30~ オープニング

18:10~ 稗田アコースティックバンド

18:50~ 児島ライトミュージックオーケストラ

19:30~ 終了

備中エリア観光スポット



▲六口島 象岩(倉敷市)



▲井倉洞(新見市)



▲中世夢が原(井原市)



▲備中国分寺(総社市)



▲カブトガニ博物館(笠岡市)



▲備中松山城(高梁市)

サンセットフェスタ in こじま

2011.9.24(土)

岡山県神社庁神楽部所属 備中成羽社



戦後まもなく結成され、現在は若手中心のメンバーで県内各地の神社への神楽奉納、全国各地への民俗芸能大会、イベントの出演などで活躍中。北海道、岩手、埼玉県鷺宮町、宮崎県高千穂、などで行われた全国民俗芸能大会や、中国地方神楽大会、平成19年、東京NHKホールで行われた全国民俗芸能大会また、愛知万博へも出演している。

予定演目

1 猿田彦命の舞

天孫降臨(高天原の神がはじめて地上に降りる)の際に、天の浮橋に立って邪魔外道を払いのけながら先導した故事にちなんで、災禍消除、五穀豊穣、交通安全等を祈願して神楽の最初に舞われる。

2 大蛇退治

素戔鳴尊が高天原を追われ、出雲の国に降り、爺婆の嘆く姿を見て子細と尋ねると、八人ある娘を次々に七人に八俣の大蛇に呑み込まれ、後に残る櫛桶田姫を助けて欲しいと頼まれ、八俣の大蛇を、策略を用いて退治し、櫛桶田姫を嫁に娶るという神話劇。

児島瑜伽太鼓



S60年瑜伽の歴史を太鼓に託すことを始める S63年『伝説鬼退治』で瀬戸大橋博覧会に出演 H2年7月【瑜伽太鼓を育てる会】を発足 H3年4月【児島瑜伽太鼓保存会】設立 H4年11月8日『児島瑜伽太鼓 1stコンサート』H6年9月4日高梁和太鼓フェスティバル H6年10月16日倉敷和太鼓フェスティバル H7年4月29・30日阪神淡路大震災・神戸慰問公演 H8年11月7日『児島瑜伽太鼓 1ndコンサート』 H9年9月28日『下津井コイヤ節』発表 (現在 年間40~50回の公演)

下津井節



第25回下津井節全国大会 総合優勝者(平成22年実施)
津本 由香倫(つも ゆかり) 伴奏:梅若 清芳氏
昭和60年10月18日津市生まれ
高校卒業後、18歳で民謡に出会い、梅若 清芳氏に師事。
平成19年 祖谷の粉引き唄日本一大会 優勝
平成22年 鹿児島浜節全国大会三位
第25回下津井節全国大会 総合優勝
下津井節振興会 トルコ公演参加
平成23年 NHK民謡フェスティバル 下津井節で出演
他、イベント、慰問演奏など幅広く活躍中

心花～kokohana～二十五弦箏ユニット



2005年に東京藝術大学を卒業した「ななえ」と「みぎわ」によって結成された(25弦箏)ユニット。「心花」の名前には、聞く人の心に、美しく優しい花を届けたいとの想いが込められている。
ななえ / 第36回日本箏曲会連名主催全国箏曲コンクール中学生以下の部第一位、朝日新聞社賞受賞。第38回日本箏曲会連名主催全国箏曲コンクール一般の部、大阪市長賞受賞。岡山県岡山市出身。
みぎわ / 1991年全国小中学生箏曲コンクール小学生の部第一位、牧本賞受賞。1998年、全国高校生邦楽コンクール第一。1999年、第6回高校生国際芸術コンクール箏部門第一位。北海道釧路市出身。